

## 2020 年度事業 進捗報告書（実行団体）

- 提出日 : 2021年 10 月 13 日
- 事業名 : 人権教育のためのデジタル博物館
- 資金分配団体 : 大阪府人権協会
- 実行団体 : 大阪人権博物館

### ① 実績値

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
デジタルコンテンツの提供による遠隔による教育機会の増加	学習機会が相対的に増加しているかどうか。	デジタルコンテンツが有効に活用され、学習・研修機会が保証されている。	2022 年 3 月	緊急事態宣言などの影響でインタビュー日程が若干遅延しているものの概ね予定通り	2
実物資料やパネルなどの有効活用による学習機会の保証	展示観覧によってアクティブラーニングできているか。	移動博物館における展示観覧によってアクティブラーニングが可能となっている。	2022 年 3 月	エルおおさかにて 11 月 12 日～17 日にかけて実施(アンケート実施)をもとに成果を集約	2
セミナーおよびフィールドワークなどの実施による研修機会の増加	研修機会が十分に確保されているか。	研修を通して人権問題の現状が深く理解されている。	2022 年 3 月	デジタルコンテンツなどを用いた研修を 1～3 月にかけて実施予定	2

\* 進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

## ② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの目標値
5. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
感染拡大を極力抑えるよう、遠方（とくに東京方面）での取材の延期や、事業実施のための会議をリモートと対面の双方で実施するなどの配慮をおこなった。

## ③ 広報（※任意）

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

2.広報制作物等

3.報告書等

別紙「人権教育のための「デジタル博物館」（人権 NPO 協働助成事業）実施にあたっての事業構想とその理念に関する考察（概要）